

兵庫県 地域日本語教育 シンポジウム 2025

ともに生きる社会のために知る
— 外国人受入れの制度と現状 —

特定技能制度や育成就労制度の導入など、外国人の受入れをめぐる環境は大きく変わりつつあります。

日本語教育推進法で謳われた国、地方公共団体、事業主の責務を踏まえ、今、私たちに求められている新たな理解と連携とは何か。

まずは、制度や施策の現在地と受入れの現状を知ることから始めましょう。

主催：兵庫県・（公財）兵庫県国際交流協会

2025年 9月 9日 火

無料

定員 70名

時間 14:00-16:10

会場 オンライン

対象 兵庫県の地域日本語教育に関心のある外国人を雇用している事業所の担当者、外国人県民施策に関わる市町担当者、国際交流協会の担当者、日本語学習支援者、日本語教師など、様々な形で地域の外国人とかわりのある皆様のご参加をお待ちしております。



申込はこちら

お問い合わせは

兵庫県地域日本語教育シンポジウム 2025

報告

「兵庫県の取組について」

- ・兵庫県の在留外国人の状況や日本語教育の体制づくりについて
(兵庫県国際課)
- ・外国人雇用に関する企業認定制度について
(兵庫県能力開発課)

講演 1

「外国人受入れ拡大の時代における日本語教育政策の今」

横尾 由美子氏

文部科学省総合教育政策局日本語教育課 協力推進係長

文部科学省高等教育局大学振興課、文化庁著作権課、文化庁政策課、文化庁芸術文化課等を経て、令和5年10月より文化庁国語課地域日本語教育推進室日本語教育推進係長、令和6年4月より現職

講演 2

「ともに生きる社会を目指す私たちの役割とは？ —まず知ろう、受入れの制度と現状—」

水田 充彦氏

キャリアバンク株式会社 取締役 海外事業部部長

兵庫県加古川市出身。行政書士、社会保険労務士、日本語教師の有資格者。外国人の在留資格制度や労務管理を専門とする。

外国人支援に特化した海外事業部の責任者を務め、企業の外国人採用支援や自治体の外国人関連事業を実施している。これまで全国で200回以上の外国人受入に関するセミナー講師経験があり、全国の自治体や企業からの外国人に関する様々な相談に応じてきた。東南アジアを中心に海外に50回以上訪問しており、現地の日本語教育や送出機関の現状に精通している。日本語学校を運営する(株)ジャパンランゲージの代表取締役を兼任。



お申込みは

URL <https://linksshortner.com/5ycxd>

申込方法 上記HPの申込フォームまたは二次元コードよりお申し込みください。

申込期限 令和7年9月2日（火）定員 70名
※先着順 定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

